



三恵会理念

天の恵 地の恵

人の恵に支えられ

人の為に尽くして

感謝しよう

一、誠実な福祉

一、確実な知識と技術

一、堅実な経営

検索

三恵会

<http://sankeikai.com>

発行

社会福祉法人

三 恵 会

愛媛県新居浜市西の土居町2-8-12 TEL (0897) 31-1775

## 第2回社会福祉法人三恵会 研究発表



第2回社会福祉法人三恵会研究発表が、平成22年2月27日（土）14時～十全総合病院5階会議室で行われました。研究発表の参加者は107名と多くの方が出席されました。



## 研究発表の様子



## 挨拶

社会福祉法人三恵会理事

松尾 公子

第二回社会福祉法人三恵会研究発表を開催致しました。

役員の森岡様、高橋様、4月から入社される8名の学生さんも熱心に聞いていただき、発表者はさぞかし力が入った事と思います。

13題もの応募があり、意欲的に仕事の目標を持ち、利用者様が今以上に安全安心で快適な生活をして頂こうと研究や努力をした職員の輪が広がっている事をうれしく思いました。

発表者の輝かしい姿の後ろには協力者の努力も一緒に伝わって来ました。研究内容が表現力の差で賞が違っただけで、会場の全員はどのチームへも心から拍手を送っていたと思います。

今後は、他部署、他施設との合同研究等へ発展させ、三恵ブランドへと幅を広げて行くのも期待するところです。

参加者の皆さん、長時間に渡り最後まで熱心に質問を頂き有難うございました。参加できなかった人は、グループ仲間の絆を深めに、来年は是非参加して下さい。

最後になりましたが、準備委員の皆様には感謝いたします。



発表者演題

最優秀賞	冷麺が食べたい ー利用者の気持ちを前面にー	リハビリステーション三恵荘 花井 隆史
優秀賞	「運動あそびを通して健康な心と体を育てる」	十全保育園 山下 寛子、烏谷 奈那
優秀賞	排泄ケアへの取り組み ートイレ・ポータブルトイレ介助の充実ー	ハートランド三恵 恵ユニット 長井茉莉花
努力賞		
	認知症短期集中リハビリテーション実施加算に対する取り組み紹介 ー通所リハビリテーションでの経験ー	希望の館 濱岡 孝之
	はじめの一步 ー地域参加に向けて合同行事への取り組みー	やすらぎの郷・あゆみ苑 奥平 和代、渡部 温子、秦 史子
	「そもそも、なぜ「転倒・転落事故」はおこるのか ー介護職員の気づきが大切ー」	やすらぎの郷・きぼうの苑 伊藤 公介
	「利用者様の身体拘束解除に向けての取り組み」	三恵ホーム 石崎 麻未、澤田 真司、三好 利枝
	デイにおけるレクリエーションとは	ハートランド三恵 ディサービス 松岡 祐治
	ー笑って楽しく健康にー	希望の館 正岡 慶彦
	認知症短期集中リハビリテーション加算の症例を経験して ーセンター方式・ICFを利用した分析からー	希望の館 リハビリ(PT) 小笠原 愛
	口腔ケアの大切さ	ハートランド三恵 和ユニット 豊嶋 一也
	ポジショニングの再考 ー2症例から学んだことー	希望の館 リハビリ(OT) 濱岡 孝之
	「なぜ? どうして? 視点から始める支援 ー認知症ケアを通じてー」	やすらぎの郷・きぼうの苑 3F 武田 尚子、高橋 和人

平成21年度 愛媛県体育協会表彰

優秀スポーツ指導員賞



石河 光一氏 (現 三恵ホーム施設長)

住所 松山市  
競技 サッカー

永年に亘り、桑原サッカースポーツ少年団を指導し、少年・少女の数々の優秀な選手を育成した。

また、中予支部の支部長をはじめ、各役員を務め各種大会において企画・運営に貢献し成果をあげている。

平成19年度、20年度には、少女チームを全国大会へ導いた。




イベント情報

場所：介護老人保健施設 希望の館  
東温市則之内2783-1  
電話：TEL 089-960-6336



平成22年3月21日(日) 12:00~15:00

- |        |                 |  |
|--------|-----------------|--|
| 12:00~ | * オープニングセレモニー * | * 模擬店 *  |
|        | バルーン飛ばし         | クレープ・うどん・コロッケ・じゃこてん  |
| 12:30~ | * イベント *        | あげパン・おにぎり、いなり・ジュース など  |
|        | まぐろ解体ショー        | フリーマーケット開催   |
|        | ボン菓子 (屋台)       |  |
| 13:45~ | 太鼓演奏 (鼓木隊)      | 職員有志によるマジックショー  |
| 14:25~ | バルーンアート (シャベール) |  |
| 14:55~ | ちぢみお菓子作り        | 来場者には、もれなくマドレーヌプレゼント!  |



# 「第48回愛媛マラソン」

2010年1月31日

「第48回愛媛マラソン」が1月31日、松山市中心部を発着点に同市内を走る新コースで行われました。

今大会から一般選手も参加できる市民マラソンになり、県内を中心に過去最多の3490人（男子3048人、女子442人）が出走。希望の館から5名の職員が参加しました。小雨が降る悪天候の中、県庁前をスタートして旧北条市方面まで北上して折り返し、同市堀之内がゴール。制限時間は6時間で、コースの途中に数カ所設けられた給水所では、愛媛の特産物のミカンジュースや坊ちゃん団子が置かれていました。



沿道に詰めかけた応援団は横断幕を歩道橋につるし、手には手作り旗を持って声援を送りました。選手全員5時間をきるタイムでゴールし、すばらしい走りを見せてくれました。

それでは、今回初挑戦した濱岡孝之選手に愛媛マラソンを振り返っていただきます。

## 愛媛マラソン無事に完走することができました！

思い返せば、去年の夏頃……。毎年恒例にしていたトライアスロン中島大会は、心身ともにコンディションが上がりずキャンセルし、ホビーアスリートとしても腐りかけていたころ、このままではダメだと自分に言い聞かせもう一度鞭打って頑張ってみることを決意。しかし、自分には練習する時間が限られている……。と考えた末に、お昼休みに走ってみることにしました。

7月の猛暑には連日脱水で軽い熱中症になりながら、また雨の日も、風の日も、そして雪の日も走り続けました……。

昼休みに時間が取れない日は、朝に早起きして走って、そして余裕があれば、できるだけ夜も走るか、スポーツジムに行くというようなストイックな生活を続けていました。大会前には10kmほど昼休みに走って、帰宅してもう10kmといったメニューをこなす毎日。人間は本当にすごい生き物で、それに「慣れ」てしまうんですね。素晴らしいと思います。

10月頃には、僕を含めて希望の館から7名も参加の申し込みをすることになって、さらにモチベーションが向上。しっかり目標を立てて、練習を重ねていきました。

健康的でヘルシーな食生活を心がけて、愛媛マラソン当日には夏場から体重が約25kg減少。以前に希望の館に就職して65kgのダイエットをしたことがあり、高校生時代を含めれば、人生トータル100kg以上のダイエットを成し遂げたことになりました

（今後の人生を長い目で見て、健康上大丈夫でしょうか！？）

職場の仲間とも練習しました。マラソンについての情報交換はとても楽しかったです。何故か希望の館マラソン部の皆さんは、自分を含めて「形から入るタイプ」の人は

Aブロック：	575 宇野圭吾選手（支援相談員）
Cブロック：	2492 山内慎也選手（介護福祉士）
	2553 濱岡孝之選手（作業療法士）
	2861 青木進治選手（作業療法士）
Dブロック：	3284 井上 崇選手（事務員）



かりで、シューズやウェアなどの物欲が高まるばかりでした（笑）愛媛マラソンに出場するまでの過程は、すばらしく充実していたと思います。同僚のみならず、ご利用者様やご家族の皆さん、地域の方までマラソン出場メンバーを応援してくれて、とても嬉しくありがたかったです。



さあ、いよいよマラソン当日。

社会福祉士試験と体調不良の関係で、出場は5名となりました。みんな無理はしないと誓ってはいたものの、気合十分。しかし気合とは裏腹にあいにくの雨。こればかりは仕方ありません。今回の愛媛マラソンから、全員申し込み時の自己申請タイムからスタート順が決められ、ブロックごとのスタートになりました。

施設からバックアップがあり、前後には希望の館、袖には三恵会のロゴ入りの黄色Tシャツを着用して出場した為、知らない方からも「私も東温市です！頑張りましょう！！」



宇野圭吾選手

とか、「同職種ですね、絶対完走しましょう！」などなど、温かい言葉をスタート前に頂きました。

AM9:00スタートの号砲で、3800名のランナーが駆け出します。

雨の中、館の管理栄養士さんがスタート会場へ応援に来てくれて、選手のスタートを見送ってくれました。さあ、ここから一人旅です。仲間の選手も気になりますが、自分は自分でマイペースに徹しました。スタートはとても気持ち良かったです。県庁前の4車線を全て封鎖し、ランナーが駆け抜けていく姿は素晴らしい光景でした。

10km付近、北条バイパス入口の一番きついと言われる坂に突入。すると前方の陸橋に「希望の館横断幕」を発見！

そこからオレンジの応援旗を持った希望の館の応援団長、デイケア近藤主任が大きな声で「ハマオカ頑張れ～！！！」

と絶叫していました。周りの選手は「おい！ハマオカって誰！？」って笑っていました。

いやはや、この応援は元気が出ました。その声援の力を受けて難なく厳しい坂をクリア。そこからは、もう淡々としたレースです。自分との勝負、そして絶対にペースは乱さないのが鉄則だといいきかせて走り続けました。途中沿道には、家族・親戚をはじめ、希望の館の同僚も応援してくれていて励みになりました。私の祖母も沿道で応援してくれていたのですが、あまりにも興奮してしまって、手に持っている希望の館応援旗ではなく、もう一方の手に持っていた自分の杖を振り回して、周りの方が大変危険な状態でした（笑）

23km第2折り返し付近。まず、中村松山市長を抜きます。中村松山市長の走りはとても素晴らしく、沿道の応援に全部答えていました。翌日新聞の記事に出ていた、

1ヶ月に200km以上走り込んで準備万端だったという話は本当ですね。

ちょうどその頃には雨が強くなってきました。体の冷えも徐々に進み、選手を苦しめます・・・。



山内信也選手

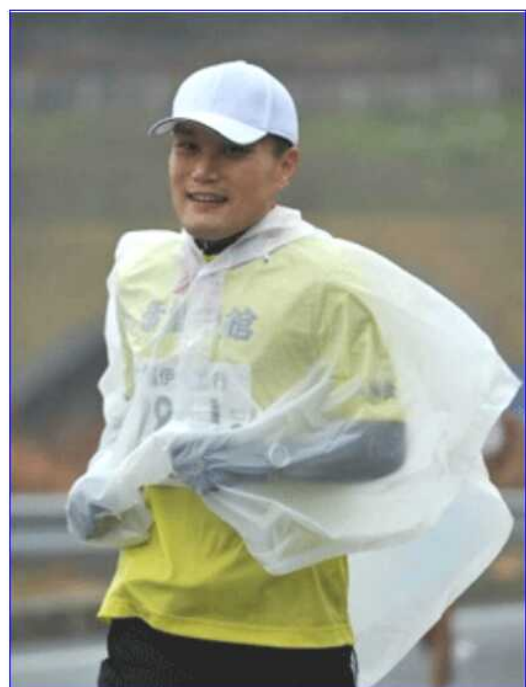


その時、宇野選手とすれ違いました。「頑張りましょう!!!」と声を掛け合い励まし合います。しかし、その宇野選手の両膝には、スタート前には見られなかったテーピングが巻かれていました。あとで確認したら、救護所で処置を受けたとのこと。宇野選手の膝と走っている姿を見た時は心底心配しました。私は4時間半でゴールするということが目標でしたが、内心、宇野選手に追いつけば4時間切れるのではないかと薄々考えていました。そこで、自分としてはまだまだ余裕があったのでとペースを上げながら宇野選手を追いました。その第2折り返し、しばらく走っていると山内選手、しばらくして井上選手・青木選手とすれ違いました。みんなで声をかけあって、厳しい雨の中あと半分を頑張ろうと励まし合いました。



濱岡考之選手

コースはまた196号線に戻ります。



青木進治選手

しばらく走っていると、夏目のパルティフジで最初の場所から移動した希望の館大応援団発見!!

当日夜勤明けの職員さんも加わって、更に大人数で応援してくれています。雨に打たれ徐々に足も厳しくなっていたところであれだけの応援を受けると、本当に力をもらえて足が動きます。

大きな応援をしてくれる人達がいるというのは、他の選手より絶対に有利です!それぐらいに、応援は嬉しく力強いものでした。

沿道からも、Tシャツのロゴを見て「希望の館頑張れ~!!」と知らない方からも多数応援を受けました。そのたびに、私の脚は、前へ、前へと進みます。

30km付近。(時間にしてスタート3時間と少し経過)

仲間の動向も気になりますが、自分もココからが本当の勝負

だと思っていました。練習では30km走の3時間半までだったので、本当に根性の勝負だと!降り続く雨がものすごく辛い……。余計に体感温度を低くさせていきます。そしてますます脚も辛い……。何度も心が折れそうになる……。

しかし、自分の今回の目標は、

- 1、絶対完走
  - 2、絶対諦めない
  - 3、絶対歩かない
- この3点です。

周りの選手の中には、寒さに震える選手や脚のストレッチをしたり、歩いたりしている選手がいましたが、自分は決して歩かず、そして諦めませんでした。

「とにかく前へ……!!!」

北条バイパスのトンネル付近、そこでいよいよ希望の館でトップを走っていた宇野選手を発見。

しかし、宇野選手の後ろ姿からは苦痛のオーラが……。膝が痛そうで、歩いたり走ったりを繰り返していました。横にならんで一言。「宇野さんっ!(ゴールへ)行きましょう!!!」



井上 崇選手

さあ、最後の山場である北条バイパス入り口の坂。



そこでも、希望の館の同僚が応援してくれて、なんとかクリア。しかし上り終わったあとの次の下りでは、今まで騙し騙し頑張ってきた脚が攣り始めました。下りということもあって一気に体重が脚にかかってしまい、脚に大ダメージを受けたのだと思います。

自分の持っていた補給食で塩分を取ろうとしたのですが、寒さで指が全く動かず……。しかし根性で歩かず止まらず!!!持っていた塩あめを指が動かないので、何とか歯で噛み千切り、それを口に含みました。そのおかげで徐々に回復。多少脚が攣りながらも走り続けました。残りあと7~8kmなのですが、これが果てしなく遠い……。

そして永遠にも思えた最後の5km……。

脚は、もちろん限界ですし、雨に打たれたことで体力もかなり奪われています。

私は帽子をかぶっていたのですが、その帽子のつばに「前へ!諦めるな、自分を信じろ!!!」と書いていました。(ゴール時の写真で書いているのが確認できるでしょうか?)

何度もそれを見ては、自分に言い聞かせていよいよ40km地点。市街地に近づくにつれて沿道の応援も凄かったです。あの凍るような雨の中、本当に感謝しています。

「頑張れ~!」という応援に、自然と「ありがとう」と答えている自分がいました。

その40km地点で、ぴったり4時間。

もしかしたら4時間切れるかもしれないという欲が出たらダメでした。自分の目標は絶対完走だということを胸にゴールへ。

しかし残り2kmも長かった。本当に長かったです。(ずっと1kmを5分台で走ってきたのが、この頃には6分台に落ち込んでしまいました。)

いよいよゴール。

ああ、大変だったけど頑張ってきて良かったという感動、応援が嬉しかったこと、自分の根性を褒めてあげたかったこと。色々な想いが交錯しながら感動のゴール……!!!本当に多くの方に支えられて、愛媛マラソン完走となったと思います。応援がなかったら、途中でリタイアしていたかもしれません。本当に嬉しかったです。

ゴール後には、凍えるのかと思ったのですが、「いもたき」などの温かいおもてなしもあり、体も心も温まりました。

しばらくすると、希望の館のメンバーも全員無事ゴール。間違いなく全員が感動のゴールを果たすことができたのではないのでしょうか?そして仲間と一緒に同じコースを走っているという事も、他では得られない気持ちだったと思います。

今大会では、それぞれがいろいろな目標を掲げていたことと思います。

**自分のため……。喜のため……。家族のため……。生まれきた子供のため……。**

他にも色々な想いがあつたはずです。全員がゴールできて、本当に良かった!!!今回はあいにくの雨でしたが、愛媛マラソンはコースも運営も生まれ変わり、市民マラソン色がかなり強くなりました。

6時間という制限時間延長とコース変更、そして沿道からのたくさんの声援は、多くのランナーを42.195kmのゴールまで導きました。

みなさん、どうでしょうか!?

ちょっとした努力　ちょっとした勇気　あと、ちょっとだけ高いエントリー料金(7000円)で、格別の感動を味わうことができます!

また来年愛媛マラソンは開催されます。是非とも希望の館マラソン部と一緒に感動を味わってみませんか?

ご連絡お待ちしております。一緒に頑張りましょう。

最後に宇野選手の言葉で終わりにします。

**Just keep going!**

**たくさんの応援、本当にありがとうございました。**



# 『第48回愛媛マラソン』



## プロフィール

氏 名：高橋一明

生年月日：昭和17年3月10日（67歳）

就業場所：ハートランド三恵

（シルバー人材センター業務委託）

記 録：3時間53分6秒

順 位：1034位

## 新生愛媛マラソンを走って

1月31日、松山で行なわれた、愛媛マラソンに参加しました。今年は新生『愛媛マラソン』となって、それまでの制限時間が4時間から6時間と緩和され、坂の多いコースから街の中を走り、北条で折返し、走り易いコースになりました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、約3500名（従来は1000名足らず）の多数の参加で、スタートしました。

私は、昨年11月末入院したこともあって、ゆっくりめに走ることを心がけ、4時間のペースメーカーと一緒に20km過ぎまで走りました。同じグループには、新居浜出身でオバマ大統領の物まね芸人の『ノッチ』も一緒でした、沿道の応援も多勢で気持ち良く走ることが出来ました。

20数年前に、健康のためにジョギングを始め、年2回のフルマラソンの完走とハーフや10km等数多く走ってきましたが、走る中で、多くの人々との出会いがあり、友人も出来ました。大会を主催するスタッフの皆さん、応援して下さる多くの人々、日頃のマラソンの練習を支えてくれる家族に感謝しながら、これからもマラソンを続けていきたいと思えます。



# 各施設行事様子

やすらぎの郷

アニマルセラピー

2月25日 (木)



あゆみ苑で、生け花を教えているボランティアさんのペット犬（龍馬くん）を入所者に見せに来てくれました。

まだ赤ちゃんということもあって、少しの時間だけになりましたが、愛情一杯の抱っこで、顔や手をペロペロと舐めてとっても癒されました。

『うれしかった』

やすらぎの郷

研 修 会

3月2日 (火)

日頃地域の社会福祉に貢献されている新居浜市民生児童委員協議会高齢者専門部会の方31名が当施設において研修を実施しました。

当法人の松尾理事より、昭和49年に開設した社会福祉法人三恵会の歴史、現在の法人施設の紹介、十全系列医療の協力体制等のお話を通してやすらぎの郷の背景を深めていただきました。

歌遊びでリラックスした後、当施設の具体的な概要説明、施設見学を行い皆様からのご質問を受けました。

最後にラフターヨガ（笑いヨガ）を実践しにこやかな雰囲気ですべて研修を終えることができました。

地域を支えて下さっている皆様方が当施設で研修をしていただいたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 2月の行事予定

合同買い物訓練（あゆみ苑）	11日（木）	13：20～
交流会（三味線）	13日（土）	13：30～
合同スポーツ大会（あゆみ苑）	16日（火）	13：20～



リハビリステーション三恵荘

節 分

2月2日 (火)

2月2日に節分がありました。今年は三匹の鬼がやってきました。利用者の皆さん「鬼は外～！！」と力いっぱい豆まきをしました。しっかり鬼退治ができ、みなさん今年も元気に過ごしましょう☆



リハビリステーション三恵荘

外食 (回転寿司)

2月24日 (水)



2月18日に西条の寿司一貫へ外食に行ってきました。「何食べようかな・・・」と悩みながらも嬉しそうに食べられる利用者もいらっしたり、中には15皿も食べられる利用者もいらして他の利用者・職員共にびっくりしました。

にぎやかで楽しい食事になりました♪

リハビリステーション三恵荘

茶 話 会

2月23・25日に茶話会で紙相撲をしました。「はっけよ～い…のこった!!」と掛け声が上がり、「負けるか～!!」と皆さん負けまいと一生懸命でとても白熱しました。



番狂わせの繰り返しで驚きや拍手が沸きました♪

今日一日冷めやまない一日になりました☆

3月の行事予定

ひなまつり	3日 (水)
ショッピング	18日 (木)
茶話会	23日 (火)、26日 (金)



コミュニティハウス三恵

フラワーアレンジメント

お花を寄付していただいた、お花屋さんに

感謝・感謝の「わくわくクラブ」

多機能型事業所「わくわくクラブ」では、週に一度、新居浜市内のお花屋さんや問屋さんを訪れ、使われなくなったお花をいただき"フラワーアレンジメント"に挑戦しています。

発端は、職員さんが職場や利用者さんのいる所に、花があれば癒されると思ったことがきっかけだそうです。コミュニティハウス三恵は玄関を入ると、いっぱいのお花で埋もれ心が癒されます。

そして利用者さんがアレンジメントしたお花は、ピュアで可愛くアレンジメントされています。



2月17日（水）通所介護事業所おいでんやに、詩吟や日本舞踊を披露してくださる真保路会の皆様（8名）が訪問してくれました。

曲に合わせた着物を着ての踊りに、利用者様も大盛り上がりで、曲の合間には、真保路会の人たちとの言葉のキャッチボールもあり、笑顔の絶えない楽しいひと時となりました。

最後に、みんなで「うれしいひなまつり♪」を歌い、真保路会の代表の方が、「今日、皆様と会えたのも何かの縁 別れが淋しいわあ〜」「また 呼んでくださいね」と名残を惜しんでいました。

コミュニティハウス三恵

日本舞踊



コミュニティハウス三恵

みのり農園

多機能型事業所わくわくクラブの利用者の皆さんが、みのり農園の土壌改良を行いました。

3月までは、石拾い、草抜き堆肥作りを行い、4月から、トマト、枝豆、オクラ、小松菜、アスパラガス、シソ、春菊、ゴーヤ等の種を蒔きます。それぞれ収穫時期は違いますが、立派な野菜ができることを願って最高の土壌作りをしようと大きなクワを持って畑を耕しました。

昨年は水菜やホウレンソウ、サツマイモなどが収穫され、鍋にしたり、おやつにしてコミュニティハウス三恵のご利用者様みんなで美味しくいただきました。

今年もおいしい野菜が食べたいと農作業にがんばっていますが、まだまだ手探りの状態で失敗の繰り返しです。どなたか私たちに農業等を教えて下さるボランティアの方がいましたら募集しています。





コミュニティハウス三恵

園芸教室 ～ビオラ～

ビオラ育種家の有限会社見本園芸の社長 見本一夫さんが、当施設に園芸教室のために高知から来ていただきました。見本さんは地元でも福祉施設で園芸教室をされています。

今回は新しい品種のビオラなどの話を、皆さんにしてくださいました。また、講演の後は、実技として花の苗の植え方などを、皆さんに教えてくださいました。

講演に参加された方は、職員を含め30名でした。皆さん、新しい品種の花をみて「きれいな花だと」喜ばれていました。見本社長さんは、花を栽培することによって、心を癒やしてくれるのではないかと話され、皆さんも花を育てる喜びを味わって頂きたいと話されていた。新種の四つ葉クローバー、五つ葉のクローバーなど7種類の新種の花を見本社長さんより頂きました。みんなで、大事に育て皆さんに見ていただきたいと思えます。



2月19日 (金)



3月の行事予定		
ミニコンサート	10日 (水)	13:40～
お誕生会	19日 (金)	12:00～
三味線とマジックショー	20日 (土)	14:00～

2月 4日 (木)

ハートランド三恵

節 分

「鬼は外～♪」「気持ち悪い鬼はぜったい外～!!」

『うる星やつら』のテーマ曲に乗り乗りで登場してきたのはいいけど  
今年の鬼は・・・ちがう意味でコワイ!

ご利用者も職員(?)も本気で豆をぶつけちゃってます。

皆でさんざんぶつけたおかげで、鬼たちも「参りましたア～」

さあ、厄払いもできたし、  
あとは春を待つのみ♪

3月の行事予定		
神 事	5日 (金)	10:00～
ボランティア茶話会	10日 (水)	14:00～
誕生会	16日 (火)	12:00～







2月10日 (水)

ハートランド三恵

ふれあい訪問

中萩小学校6年生4名が、ハートランド三恵に遊びに来てくれました。

まず、学生4人がハートランド三恵の利用者さんの前で自己紹介をし、利用者さんと学生と一緒に楽しめる学生達の手作りの〇×クイズ、じゃんけんゲーム、ビンゴゲームをしました。

最後に学生さん4人でリコーダーで「ふるさと」を演奏してくれました。

中萩小学校のみなさん 今日楽しい時間をありがとうね♪



十全保育園

交流会

2月17日 (水)

十全保育園の多目的ホールで、やすらぎの郷ケアハウス、そして、ハートランド三恵のデイサービスの方々と、年長児の子ども達が交流しました。

年長児は、2月13日(土)、「たのしいあつまり(生活発表会)」に行った劇“金のがちよう”を演じました。

老人の方々は、子ども達の力いっぱいの演技に大きな拍手をし、楽しんで下さいました。

子ども達も笑顔いっぱいで、うれしそうでした。



2月の行事予定

交通安全教室	4日(木)	10:00~
お別れ会	24日(水)	10:00~
卒園式	27日(土)	10:00~



## 三惠ホーム

### 施設長杯カラオケ大会

2月25日木曜日に毎年恒例の施設長杯カラオケ大会が開催されました。

12名の利用者の方がステージに立ちましたが、上手な歌声に観客席の利用者の方・職員みんなが聞き入っており、審査員も採点に悩んでいるようでした。会場中から聞こえる「がんばって〜!」「上手よ〜」の声や拍手で一層盛り上がり、楽しい大会となりました。



### 3月の行事予定

東温市身障協会との交流会	11日(木)	14:30~
俳句クラブ	18日(木)	10:00~
ゲーム大会(1月分)	25日(木)	14:00~

## 希望の館

### 寿司バイキング

### 2月24日(水)



2月24日に寿司バイキングを行いました。まぐろにサーモンにハマチなど新鮮なネタがいっぱいありました。

利用者様は、久しぶりのにぎり寿司に「僕はまだまだ食べるよ。20貫ぐらいいけるかなあ」と職人さんの握ってくれる屋台

に何度も並んでいらっしやいました。

また企画しますので利用者の皆さんお楽しみに!

### 3月の行事予定

オカリナ演奏	8日(月)	
チョット!豪華食	10日(水)	
館まつり	21日(日)	14:00~



## 3月教育部門のお知らせ

### 7、8年目職員研修

「職員の離職防止に向けて・プリセプターシップを知り、  
担当者への助言方法」

「利用者・家族・職員間コミュニケーションの技法を知り  
指導ができる」

8日（月）	やすらぎの郷（新居浜市）	14：00～17：00
12日（金）	リハビリステーション三恵荘（新居浜市）	14：00～17：00
18日（木）	三恵ホーム（東温市）	14：00～17：00
25日（木）	希望の館（東温市）	14：00～17：00

### 施設訪問指導

目的： 利用者・職員間の接遇（職員の身だしなみ）、感染予防、危険について現場の食事介助（むせ症状）や転倒の危険、身体拘束予防、記録の書き方の指導をさせていただければと思います。記録については、ケース記録を見させていただきます。🔍

指導内容については、その場で説明指導し、後日文書（チェック方式）で各施設へ報告書も提出いたします。改善を求められる所は検討よろしくお願いいたします。✏️

3月2日（火） 23日（火）

：十全保育園、コミュニティハウス三恵（新居浜市）

8日（月） 17日（水）：やすらぎの郷（新居浜市）

18日（木） 25日（木）：三恵ホーム、希望の館（東温市）

12日（水） 26日（金）：リハビリステーション三恵荘

（新居浜市）



## 松山総合福祉専門学校同窓会

松山総合福祉専門学校同窓会の皆様が、同窓会が解散することとなり、実習や就職などでお世話になりましたと、感謝の気持ちを込めて花束を持って御礼に来られました。

多くの諸先輩を卒業させた学校が、閉校になると聞き寂しい思いで一杯です。

『卒業生の皆さん、遠慮なくいつでも三恵会に遊びに来てください。』

### 利用者の皆様、職員の皆様

松山総合福祉専門学校同窓会は解散する事となりました。実習や就職などさまざまな面で支えていただき、感謝致します。今後とも、ご指導いただきますようお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

松山総合福祉専門学校同窓会



## 初級障害者スポーツ指導員養成研修会



平成21年度初級障害者スポーツ指導員養成研修会が2月6日（土）、7日（日）、20日（土）に愛媛県身体障害者福祉センターで行われました。

障害者スポーツへの理解を深めるために社会福祉法人三恵会から、本部2名、三恵ホーム3名、希望の館

1名が受講しました。

「障害者スポーツとは」…「失った機能を数えるな、残った機能を最大限に生かし創造力、想像力をはたらかせ、挑戦し続けること」が大切なことがよくわかりました。



# 新規事業計画

2月25日（木）認知症対応型共同生活介護施設事業者のプレゼンがあり、3月4日、応募事業者の中でも最高得点で採択されました。

小規模特養と合築で2階建ての施設が平成23年4月にオープン予定です。建設予定地は、新居浜市川東の福祉ゾーンです。完成予定図を紹介いたします。

施設名を公募しますので、三恵会本部までお知らせ下さい。

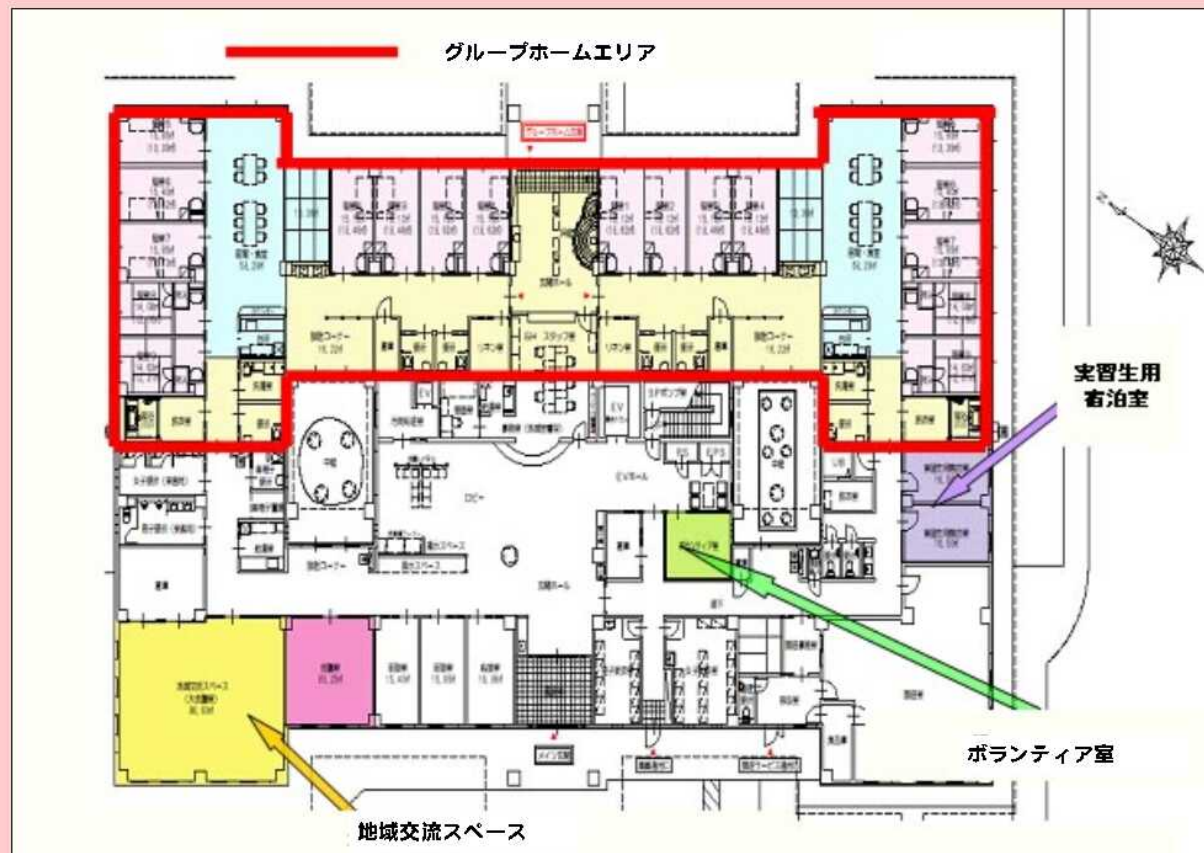
締切り 平成22年4月10日（土）

TEL (0897) 31-1775

FAX (0897) 31-1778









**事業拡大につき**

**職 員 募 集**



社 会 福 祉 法 人

**三 恵 会**

連絡先 新居浜市西の土居町2-8-12

TEL(0897)31-1775